九州柳河精機株式会社　行動計画

女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、又、これらの環境を整備することによって、全社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、社員が仕事と子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

令和5年4月1日から令和8年3月31日までの3年間

2. 当社の課題

従業員の高齢化により、職場を管理すべき人材の不足が予想される。次世代の人材育成を推進するにあたり、更に女性の活躍を拡大するための対応が必要である。

・女性の従業員比率は年々増加しており、当初の定量目標達成目前となっている。雇用の流動化も課題であり、積極的に新卒および中途の女性従業員を採用していく。

・次世代の管理職の女性比率を高めるべく、班長・指導員クラス及び係長・主任クラスの教育訓練を積極的に推進する。

・仕事と家庭の両立は男女問わず双方が協力して行う必要があり、いかに両立できるかという点に対し啓発活動を行っていく。

3. 定量的目標

① 女性の雇用率を20%以上とする。(現行19. 5%)
② 年次有給休暇の取得消化目標を、年17日/1人　とする。

4. 取り組み内容

女性の採用・活用を段階的・積極的に拡大継続する。

・令和5年4月～　今後10ヵ年の採用・退職ｼｭﾐﾚｰｼｮﾝ実施

・令和5年6月～　女性担当業務拡大の為、業務改善継続推進
（業務のデジタル化や電子申請等の有効活用を積極推進）

・派遣スタッフから直接雇用を行うなどのキャリアアップに対し、男女区別なく公平・公正な人選と採用基準を整備する。

年次有給休暇の取得目標を達成させるため、業務改善を行う。

・令和5年4月～　有休取得年間計画確認・実績一覧表まとめ(毎月)

・令和6年1月　労使による委員会にて取得実績の分析・評価実施
（計画に沿った推進ができていれば、次のSTEPに進む判断実施）

仕事と家庭生活を両立させるため、労働時間管理を徹底する。

・令和5年4月～　タイムレコーダーの実打刻管理にて管理時間の細分化実施(退社時間だけでなく出社時間の管理も強化)